

立命館大学創始130年 創立100周年記念・全国校友大会 立命館アジア太平洋大学開学記念ツアー



参加リーフレット



目次

- ツアーによせて [東京校友会会長 住野公一]
[東京校友会副幹事長 永尾一泰]
- 旅行日程 [集合場所]
[ツアー日程]
[航空会社の連絡先]
[ピーコンプラザの概要]
[花菱ホテルのご案内]
- APUのご紹介
- オプションツアー [湯布院めぐり]
[国東めぐり]
- 東京校友会からのお知らせ
- JTB旅行約款について(重要)

2000年4月

制作：東京校友会ツアープロジェクトスタッフ



ツアーによせて

東京校友会会長 住野公一



春爛漫の季節を迎え、会員の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
今回のツアーを通じて立命館の校友の輪を今まで以上に広げ、交流を深められればと希望しております。
ご参加いただきました皆様には限られた時間内であると共に団体行動であるが故に、個々人のご要望に添えない面もあるかもしれません。その旨は、ご了承下さいますようお願い申し上げます。
今回の出会いが、母校創始・創立記念、立命館アジア太平洋大学（APU）開学の歡びを分かち合うばかりではなく、皆様ご自身と東京校友会、そして立命館のさらなる飛翔に繋がる契機になることを願って止みません。
ご参加の皆様には、参加案内を御参照いただき、諸事項をご確認の上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。
今後の東京校友会活動に積極的にご協力いただける方にお会いできることを期待しております。

東京校友会副幹事長（ツアープロジェクトリーダー） 永尾一泰

春清々しい季節となり、皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。
この度、日頃東京校友会活動に一方ならぬご協力を賜り、また、今回の記念ツアーにご参加戴けることとなり、厚く御礼申し上げます。
今回の企画は立命館アジア太平洋大学開学に合わせ大分県に舞台を移し、皆様と共にこの記念行事に参加し、全国校友の輪を広げられることをうれしく思います。
21世紀を迎えるにあたり、ますます発展する母校、立命館大学を盛り上げるためにも、世界への情報発信都市である首都に位置する我が東京校友会への期待は日増しに大きくなるばかりです。
その期待に応えるべく、校友会も新しい時代に相応しい変革が求められています。
このよき機会をきっかけに、皆様と共に明日の東京校友会をより良きものにしてゆきたいと願っております。今後とも変わらぬご支援賜りたく、お願い申し上げます。



旅行日程

[大分空港集合場所]



おってJTBより羽田空港の集合場所と搭乗手続きに関しますご案内が届きます。
9時50分発のJAL133便にて大分へ。
大分空港には11時20分到着、各自手荷物をお受け取り下さい。
到着ロビーで東京校友会のスタッフがボードを掲げてお待ちしております。

【 ツアーの日程(予定) 】

第1日目：5月20日(土)

発着地など	交通機関	時間	主なスケジュール
羽田 発 大分 着	JAL 133	09:50 11:20	各自、羽田空港にてチェックイン。空路、大分へ。 * JTBがチェックインカウンターを設置します。
大分空港 別府市内 [ピーコンプラザ] (コンベンションホール) (コンベンションホール) [別府公園]	バス	約35分	着後、空港ロビーに集合。バスに乗り別府市内へ。 車中にて昼食(お弁当をお配りします) 花菱ホテルに手荷物を預け、再びバスでピーコンプラザへ移動。 13:30 立命館大学創始130周年 創立100周年 立命館アジア太平洋大学開学記念式典出席 15:00 全国校友大会 伍芳さん、大野美佐子さん、和太鼓衆の演奏(~ 15:30) 16:00 100周年記念校友会コンサート(~ 18:00) ばんぱひろみさん、杉田二郎さん、小室 等さんの競演
(別府公園はピーコンプラザに隣接。 香港から来た人気パーソナリティ・チューヤンの司会により、 地元幼稚園児500名がアジアをテーマにした巨大オブジェを作成。 立命館&APUの学生による応援団、軽音楽部、バトントワリングサークルなどのイベントや 各国の料理を味わえる屋台などが出店され、祝祭ムードを盛り上げます。)			
* 公園での記念イベントは自由参加。 ホテルへは各自でお越しいただき、チェックインをして下さい。			
[花菱ホテル]			19:00 ホテルにて東京校友会夕食懇親会 (会場は空港からの車中にてご案内させていただきます) 花菱ホテル泊



産業社会学部卒
中国琴奏者の伍芳さん

花菱ホテル

第2日目：5月21日(日)

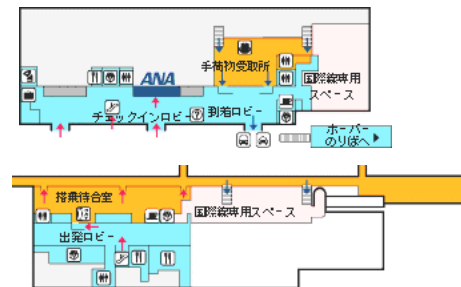
発着地など	交通機関	時間	主なスケジュール
花菱ホテル			各自で朝食、チェックアウト(10:00までをお願いします) * 朝食の場所、時間帯などは前日の夕食時にご案内します。 自由行動またはオプションツアー(APU視察があります) * 「湯布院めぐり」と「国東めぐり」に関しましては 以降のページをご参照下さい。 オプションツアー参加の方は、そのまま空港へ。 自由行動の方は、個々で空港へお願いします。 各自でチェックイン、東京へ * JTBで専用カウンターが設けられる予定です。
各ホテルからAPU見学ツアーの バスが運行されます。 また、ホテルから空港までの 送迎バスが運行される予定です。 詳細はあってJTBから通知があります。			
大分 発 羽田 着	JAL134 ANA194 ANA196		下記の時刻表を ご参照下さい

【 航空会社のご案内 】 * 空港内などで配布されています各社時刻表の携帯をお勧めします。
なお、天候や各社の事情などにより時刻の変更がありますので、ご注意下さい。

団体航空券ですので、変更や払い戻しの対象とはなりません。
お申込み以外の航空便をご希望される方、あるいは他の交通機関をご利用される方は、
各自航空会社またはJTBに問い合わせさせていただきますよう、お願い申し上げます。

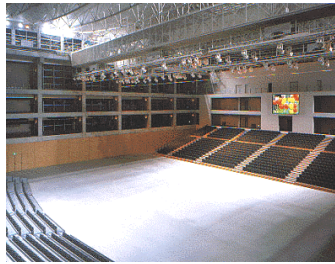
日本航空(JAL/JL): 福岡支店/国内線予約・旅客案内 0120-255971
(9:00~17:00 大分は土日の営業を行っていないため)
全日本空輸(ANA/NH): 大分 097-537-2800(6:30~21:00)
日本エアシステム(JAS/JD): 大分 097-537-8300
JR九州: 別府駅/みどりの窓口・指定券売場 0977-22-0585

大分空港: 航空ターミナル/総合案内所
097-876-1174



各社の大分	東京便
日本航空	JL132 09:15/ 10:45 JL134 12:30/ 14:00 JL136 18:05/ 19:35
全日本空輸	NH192 10:05/ 11:35 NH194 14:15/ 15:45 NH196 18:05/ 19:35
日本エアシステム	D330 08:20/ 09:50 D332 10:50/ 12:20 D336 16:30/ 18:00 D338 18:45/ 20:15

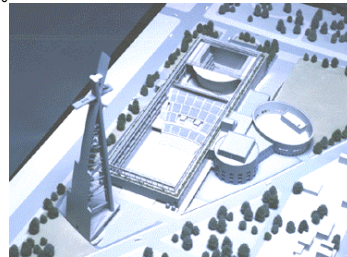
【ピーコンプラザの概要】



海、高原、温泉と恵まれた自然環境都市「別府」。
この街にピーコンプラザ (B-con plaza) が完成。
B-con の B は Beppu (別府) と共に Big (大きい)

Beauty (美)、Blaze (燃え立つ炎) 等の頭文字を表し、また、同じ発音の Beacon (かがり火、灯台、航空標識) と掛け合わされており、Con は Convention (コンベンション) の略字です。
このピーコンプラザが本格的コンベンション施設、交流拠点として全国・全世界へ別府市・大分県の文化情報を発信していこうという期待が込められています。

設計は磯崎新。大分生まれ。
61年東京大学物形系大学院建築学博士課程修了。
63年磯崎アトリエ創設。
代表作に大分県立図書館、大分県医師会館新館、大分県庁モニュメント、MOC A-ロサンゼルス現代美術館、バルセロナオリンピックホールなどがある。



【花菱ホテルのご紹介】



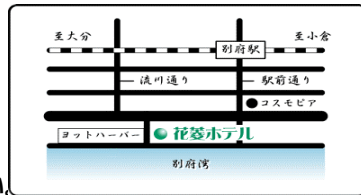
創業明治37年
政府登録旅館第99号



チェックイン・15:00
チェックアウト・10:00
貴重品はセーフティボックスにお預け下さい。
展望大浴場は東館7階「向日葵の湯」6階「暁の湯」
西館屋上の露天風呂がございます。

花菱ホテル (<http://www.beppu-hanabishi.co.jp/>)
住所：〒874 別府市北浜2丁目14-29
(JR別府駅より徒歩約8分)
電話：0977-22-1211 FAX：0977-21-2664
客室数：150室 収容人員：580人

明治37年に花菱ホテルの前身として創業者児玉定五郎により「ひさご旅館」が楠町に開業。
大正11年、現在の北浜に「ひさご旅館」の支店として「花菱旅館」を開き、ここを本店とする。二代目児玉房雄が「花菱ホテル」に改名。
昭和31年には、全国で99番目の政府登録旅館となる。
さらに昭和49年には株式会社に変更し、新館を開業。
平成3年に、現社長、児玉隆が3代目に就任。
平成5年には西本館を併設、現在に至る。



立命館アジア太平洋大学のご紹介



所在地：〒874-8577 大分県別府市十字原1-1
電話：0977-78-1111
<http://www.apu.ritsumeikai.ac.jp/>

「アジア太平洋の時代」といわれる21世紀。アジア太平洋地域を中心に世界50カ国・地域から学生が集う立命館アジア太平洋大学が2000年4月、大分県別府市に開学しました。

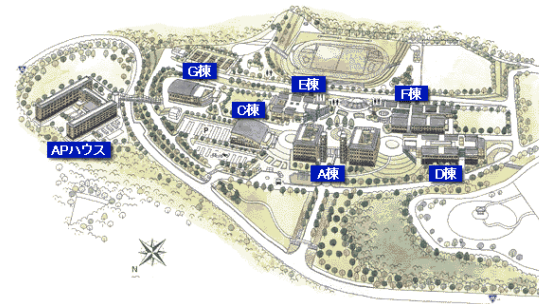
アジア太平洋地域の交流と高等教育の国際化を目指し大分県および別府市の協力を得て立命館が創設。学生の半数が留学生。教員も半数が外国人。英語と日本語で授業を提供するバイリンガル国際大学です。

そのような環境の中で学生たちは、英語・日本語・アジア太平洋地域の言語を使い、自由にコミュニケーションをはかりながら新しい価値観を探索。

設置学部は国際ビジネスなどを専攻する「アジア太平洋マネジメント学部」と、アジア太平洋地域の言語・都市環境・情報メディアなどを専攻する「アジア太平洋学部」の2学部。
ダイナミックでアカデミックな知的空間が、そこに現出します。



4年後には3,200人の学生が集います
(別府市の人口は約125,000人)



2002年開催のワールドカップサッカーをはじめ、国際イベントでの通訳ボランティアなど、国際大学ならではの地域活動も積極的に行います
陸上競技では、旭化成などから有力コーチを招き女子陸上競技部を創部。全国日本大学女子駅伝で優勝を狙うチーム作りを目指すなど、個性的な大学になりそうです。

【東京校友会幹事長 仲宗根 宗督】

新世紀の旅立ちにあたって、立命館アジア太平洋大学 (APU) が開学されました。東京校友会では、100周年記念活動を積極的に推進すべく、昨年6月に新世紀構想委員会を発足。校友会によるAPU正門建設のための募金活動では目標を上回りました。この場をお借りいたしまして、ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

オプションツアー

1) 湯布院めぐり

8時00分出発、約4時間のコースです。
それまでにホテルロビーにお集まりください。
出発後はホテルには立ち寄らず、そのまま空港へ向いますので、
手荷物持参の上、チェックインをお済ませ下さい。

[コース] ホテル 民芸村 金鱗湖 美術館 大分空港
(途中、立命館アジア太平洋大学を見学します。)



主な観光先のご案内

民芸村

九州各地にある歴史的建造物を移設復元した建物が立ち並び、
懐かしい風景が広がる村内では、伝統工芸の職人技を見ることができる。
また、敷地内に「古陶院」という選りすぐりの「古陶磁」のコレクションを展示した建物もある

金鱗湖

かつては「岳下の池」と呼ばれていたが、
明治17年に鶴崎の儒学者、毛利空桑が
魚が飛び跳ねるの様子を見て名付ける。
朝霧の街「湯布院」の由来も。

由布岳

標高1,584mの湯布院のシンボル。その形が富士山に似ていることから豊後富士と呼ばれ、
万葉集などで多くの歌人たちに歌われている。
町のどこからでも四季折々に美しい姿を眺めることができる。

由布院空想の森美術館

本館には、九州各地の神社に伝わる土俗の仮面などの
コレクションを展示。そのほかにも日本の道具館、
木綿資料館、フォト館、きのご館など独自のテーマを
持つ5つの館で構成されている。



磯崎 新の設計による湯布院駅



2) 国東めぐり

周防灘に突き出した国東半島。
中央に位置する両子山(標高721m)から、尾根と深い溪谷が放射線状に延びる
東西30°、南北35°の緑深き半島です。ここでは数多くの寺院、坊跡、宝塔が
点在し、かつて「六郷満山」と呼ばれる独特な山岳仏教が開かれました

12時00分出発、約5時間のコースです。それまでにホテルロビーにお集まりください。
出発後はホテルには立ち寄らず、そのまま空港へ向いますので、
手荷物持参の上、チェックインをお済ませ下さい。また、ツアーには昼食も含まれております。

[コース] ホテル 昼食 富貴寺(ふきじ) 真木大堂(まきおおどう)
熊野磨崖仏(くまのまがいぶつ) 大分空港
(途中、立命館アジア太平洋大学を見学します。)



主な観光先のご案内

富貴寺(ふきじ)

現存する九州最古の木造建築である大堂は国宝。718年、仁聞の開基と伝えらる天台宗の寺院。
大分県豊後高田市路(ふき)

真木大堂(まきおおどう)

六郷満山65ヶ寺の中、本山本寺として最大の寺院であった馬城山伝乗寺のこと。
現存する9体の仏像はいずれも国指定重要文化財。作風からして平安時代のもものと推定される。

熊野磨崖仏(くまのまがいぶつ)

胎蔵寺から250m登ったところにある巨大な不動明王(8m)と大日如来(6.8m)、
藤原末期といわれ両像とも国指定文化財および史跡。

東京校友会からのお知らせ

《2000年 東京地区新人歓迎会について》

既に恒例となりました新人歓迎会を以下の通り、今年も開催します。

これで4回目となります。年を追うごとにますます平均年齢は下がり、東京校友会の活気ある恒例行事となりました。

この主旨は母校から離れて東京近辺に就職等でやってくるフレッシュマン・フレッシュウーマンの皆さんを励まし、歓迎するというものです。また同時に、OB・OG同士の再会の場、あるいは、新しい「つながり」を作る場として定着しつつあります。参加対象者は東京在住在勤には限定しません。近県の方、あるいはたまたま東京に来ているという方も参加できます。

これまで参加された方はもちろん、参加したかったけどできなかった人、この案内でその存在を初めて知る方も、都合が付く方は「全員」もれなく参加してください。基本的なコンセプトは参加者全員で作り上げる会です。この案内からみなさんの準備がスタートします。一人でも多くの校友が参加されますよう、声をかけてください。大学時代の友人知人、ゼミやサークル関係、同じ会社のOB・OGなど、もちろん卒業して「ン十年」の方も大歓迎です。多くの層の多くの校友が集まってこそその多様性ある立命館大学校友の集まりとなります。また当日ご協力いただけるスタッフも募集しております。

なお、今年はAPUツアーの3週間後になりますので、ツアー参加者の「再会の場」としても「つながり」確認ができます。是非万障お繰り合わせの上、ご参加下さい。

1. 日時：2000年6月10日(土)

2. 場所：中華料理 山水楼 丸の内店

東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル2F(帝劇ビル隣)

TEL.03-3212-3401

最寄り駅：JR有楽町駅(北口)

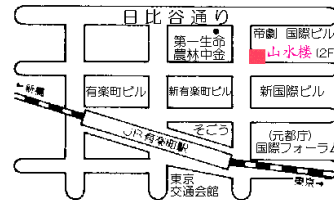
地下鉄有楽町線有楽町駅

地下鉄日比谷線

〃 千代田線

都営三田線 各日比谷駅

(出口A-1, 国際ビル地階直結)



3. 会費：新人 3,000円/OB・OG 5,000円(予定)

4. 申込方法、問い合わせ先：APUツアー中に申込を受付。

それ以後はe-mail : kimurak@yha.att.ne.jp

立命館東京オフィス : Tel.03-5204-8611, Fax.03-5204-8712

JTB旅行約款について(重要)

~ 本ツアーに関します、問い合わせ、変更、取消などはJTBにご連絡下さい。

[旅行主催] JTB 国際旅行西日本営業部(担当: 吉田・中崎・香月)

大阪市北区堂島1-4-19

TEL.06-6345-2820 FAX.06-6345-2810



* 営業時間は平日の09:00~17:00

土・日は営業しておりませんので、5月19日、17時以降に緊急のご用がある場合は立命館大学東京オフィス(土日休み) 03-5204-8611

永尾 090-*****

矢倉 090-*****いずれかの携帯電話にご連絡下さい。

* 今回のツアーはJTBの主催旅行

「立命館創始130周年・学園創立100周年記念式典、立命館アジア太平洋大学開学記念式典、2000年度全国校友大会 交通機関・宿泊のご案内」より東京校友会が組み合わせたプランをご案内させていただいたものです。

参加される皆様はJTB 国際旅行西日本営業部の主催旅行約款と締結することになり、キャンセルチャージなどは上記ツアー案内書に記載されております約款従います。

以下にあります約款を必ずお読みいただき、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

* **キャンセルチャージは、4月29日から発生。金額は51,900円の20%からです。**

(必ずJTBへ直接、ご連絡をお取り下さい)

* 本ツアーに添乗員は同行しません、航空機、ホテルなど関係書類はJTBよりお手元に送付されます。

また、航空機、ホテルのチェックイン、チェックアウトは各自でお願いします。

以上

付：JTB 国際旅行西日本営業部主催旅行約款

以上